

国語⑥天地の文（教科書 66～67 ページ）

※国語の教科書・ノート・漢字はなまるスキルを使いますよ～～。

◎みなさんは、福沢諭吉（ふくざわゆきち）さんを知っていますか？

日本の紙幣にもなっているととても有名な方ですね～。

今日は、福沢諭吉さんが書いた「天地の文」について学習していきますよ。

① 学習のめあてを書きましょう。

めあて

「天地の文」を声に出して読もう。

② 教科書 66～67 ページの 3 行目まで声に出して 3 回読んで下さい。

③ 教科書 67 ページの 4 行目から最後までが、その意味になっています。

「天地の文」と照らし合わせながら 3 回、読んでみましょう。

④ 少し、おずかしいかもしれませんね・・・。

休校明け、一緒に意味を理解していきましょうね。

⑤ 学習の振り返りを書きましょう。

⑥ 福沢諭吉さんについて調べ、分かったことをノートに書きましょう。

（どうして、「天地の文」を書いたか分かるかもしれませんね～。）

⑦ 終わった人は、漢字はなまるスキル 33 まで書きましょう。（覚えるようにていねいに書こうね）

⑧ さらに終わった人は、ノートに漢字練習をしたり、家にある本を読みましょう。

休校 6 日目！！今日は火曜日ですね。

課題にしっかり取り組んでおくと休校明け、スムーズに進められます。

自分で取り組むのは、大変だけど、お互いがんばろ～！！

続けることが何よりも大切。